

穴埋め問題（解答）

第7章 より良い管理のために

1. 製造の位置づけ

また、製造に関する費用は、以下の2つに大別できます。

- ・（ 直接 ）作業に関する費用：

（ 特定 ）の製品を製造するために使用したことが明らかなもの

（例：労務費、（ 原材料費 ）など）。

- ・（ 間接 ）作業に関する費用：

特定の製品を製造するためだけではなく、さまざまな製品の製造にも関わるもの

（例：工場設備の（ 減価償却費 ））、修繕費、光熱費など）。

管理者は、コストを計算するときには、（ 直接 ）作業に関する費用がどの製品に関する費用かを確認します。

間接作業に関する費用については、まずは全体の集計をおこない、（ 決まっている基準 ）で各製品に割り振ります。 = 【P49】 =

2. リスクアセスメント

「リスクアセスメント」とは、（ 職場 ）に潜むさまざまな危険なもの、（ 有害 ）なものを特定して、リスクを取り除いたり、低く抑えたりする（ 一連の手順 ）を言います。

食品を安全に製造するためにさまざまな管理をおこないます。しかし、（ 絶対的 ）に安全な食品はありません。安全な食品とは、消費者が

(許容できる) 水準のリスクにまで管理されたものであると言えます。

リスクには、人の間違いや (機械の故障) など、さまざまなものがあります。管理者は、事前にリスクを想定して、できる限りそのリスクを (低くする) ために取り組む必要があります。 = 【P51】 =

3. 改善活動

現場の管理では、「標準作業手順」を守って (Q C D) を実現することが重要であることはすでに紹介しました。品質の異常が起こったときは、「異常を確実に把握して、(次工程) に流さない、自社から消費者に (流出) させない」ことも重要です。把握すべき異常を検査項目として正しく設定し、(検査) で問題がないことを確認します。検査で品質を保証する考え方を「(流出防止) 的な考え方」と言います。

しかし、異物混入の防止で説明したように、全ての問題を検査で発見することは、とても難しく、完全に取り除くことはできません。

そのため、間違えなく作業をおこなえば、(良い) 結果がついてくるという考え方 (「(プロセスコントロール) 」と言います) で、業務を見直すことが重要です。 = 【P54】 =